

事業報告書

令和5年度

I. 法人の概要

名 称 : 学校法人 和泉マリア学園 【昭和44年9月26日 法人認可】

住所等 : 大阪府和泉市弥生町2-7-1

電話番号 0725-43-0807

ファックス //

ホームページ <http://izumi-maria.ed.jp>

メールアドレス wmc@izumi-maria.ed.jp

設置する学校 (令和6年3月31日現在)

学校の名称 : 和泉カトリック幼稚園 【昭和45年4月1日開園】

施設型給付 和泉カトリック幼稚園 令和2年4月1日移行

定 員 : 25名

理事長名 : 江口 勝美

* 理事6名 監事2名 評議員13名 定例理事会 年3回開催

教職員の状況

和泉カトリック幼稚園 : 教職員4名 兼務教員1名 事務職員1名 兼務職員8名

. 事業の概要

教育方針

本園は教育基本法及び、学校教育法に従い、又、カトリック的教育環境の元で、神を敬い、人を愛し、自然を大切にする円満な人格の形成と、心身の健全な成長発達を促進するものとする。

創造性、社会性を育てるために最も大切な、遊びを中心とした日々の中で、力強さ・機敏さ・根気力などを養うために週一度専門家による体育指導を行い、又、本園創立当初よりのピアジェ博士の理論に基づいて作られた教材を利用することにより、子どもの創造性、判断力等の育成に努める。

保育目標

- ・ 神様の愛を知り、感謝の心を育てる。
- ・ お祈り・聖歌・聖書に基づくお話を通して宗教的情操を育てる。
- ・ 幼児期より 善悪のけじめを教え、健全な良心を育成する。
- ・ わがまみを言わず、我慢することの意志力を育てる。
- ・ 神様から頂いた健康のお恵みに感謝し、体を丈夫に育てる。

- ・ 基本的生活習慣を身につけ、明るい幼児生活が送れるよう配慮する。
- ・ みんな神様から愛されている友達だという意識を育て、ルールを守って楽しい園生活をおくれるようにする。

以上を保育目標に、友達と思いきり遊び、遊びの中で体験するトラブルも含め、「人間」を浴びて「人間」となっていくよう見守る。

学年、定員、実員、学級数（令和6年3月31日現在）

定員 25 名

実員 満3歳児 9名 3歳児 7名 計16名（1クラス）

4歳児 5名（1クラス） 5歳児 10名（2クラス） 計31名

保育時間

月～金曜日 9時～14時

土曜日：休園

給食日 月・火・木曜日 お弁当給食 アレルギー対応あり

水曜日 パン給食 アレルギー対応あり

金曜日 お弁当持参

毎月の諸経費

給食費 4,500円

園バス維持費 一家庭につき 3,500円/月（8月徴収なし）

入園時の費用

教育環境充実費（特定保育料） 40,000円 満3・3・4・5歳児共通

制服・保育用品費 男児 約46,000円 女児 約47,000円

預かり保育

月～金曜日 午後2時～5時

早朝預かり 7:30～ 延長預かり 18:30まで

長期休業中の預かり保育（夏・冬・春） 7:30～18:30まで

行事の実施状況

4 月 始業式（6日） 入園式（10日） 家庭訪問（11・12・13日） 新入児歓迎会（13日）

5 月 母親参観日（10日） 内科検診・尿検査（11日） 園外保育・花の文化園（16日）

4・5月お誕生会（24日） 試食会（29日）

6 月 父親参観日（3日） 歯科検診（13日） 視力検診（15日） お店屋さんごっこ（20日）

プール遊び開始（23日）

7 月 年長児おとまり会（7・8日） 一学期終業式（20日）

8 月 夏期保育（25・28・29・30日）

9 月 二学期始業式（1日） 6・7・8・9月お誕生会（5日）

10月 令和6年度願書受付（2日） 第54回運動会（6日）昨年度より午前中で終了

→ 入園手続は満3歳児入園児が満3歳になった時点で随時入園のため敢えて設定せず

1 1 月 秋の園外保育・貝塚自然遊学館（2日） 七五三のお祝い（7日）

いもほり（10日）

1 2 月 クリスマス会（8・9日） お誕生会 10・11・12月生（20日） 二学期終業式（23日）

1 月 三学期始業式（9日） 自由参観日（24・25・26日） ジャンボカルタ会（30日）

2 月 節分会（7日） 年長児クッキー作り（14日） 個人懇談（19・20・21日）

年長児お別れ遠足（26日）いしたちはら公園

3 月 お別かれパーティ（5日） 令和6年度入園案内（6日） お誕生会 1・2・3月生（7日）

年長児交通安全教室（11日） 卒園式（15日） 修了式（22日）

その他

1. 貸出図書

原則・金曜日実施 全13回 延べ約750冊貸出

2. のびのびクラス（手芸・さをり織り・音楽リズム・製作）

全10回 母親ボランティア延べ20名

3. 年長児 お茶

講師 2名 全10回

4. 体育講師による体育指導

全園児 毎金曜日 午後2時から、課外教室（在園児及び卒園生 会員 20名）

5. お誕生会

お誕生月の保護者を招待し、教職員の演しもの等でみんなで楽しい時を過ごした後、お茶を
囲んで 園長と保護者との間で保育や子育て、その他時宜に叶った意見交換など懇談の時を持つ。

5/24日 4・5月生 9/5日 6・7・8・9月生 3/7日 1・2・3月生

6. 子育て支援事業

1) 預かり保育事

平日 14時 ~ 17時

早朝預かり 7:30 ~ 延長 18:30まで

長期休暇中 8時 ~ 17時

早朝預かり 7:30 ~ 延長 18:30まで

令和5年度の通常保育日預かり保育

日数 197日 利用者総数 延べ 977人

長期休暇中の預かり保育

日数 38日 延べ 302人

2) 未就園児対象の親子登園及び園庭開放

幼稚園まつり

令和5年度も続いてコロナ禍を鑑みつつ実施せず

社会福祉法人デイサービス「ひかりえ」訪問（年長児）

令和5年度も、コロナ禍の為 実施なし

卒園生対象 クリスマス会

卒園生対象のクリスマス会は 2年間コロナ禍の為に中止せざるを得なかったが、卒園生たちの熱い要望もあり、令和5年度は対象を小学3年生から中学2年生まで（コロナ禍の為中止した対象学年）と限定し、ホームページを通じて開催を知らせた結果、50名近くの卒園生たちが参加した。（通常約80名）

午後2時から5時まで、再会を喜びつつ聖歌やクリスマスソングを歌い、時には奇声と歓声の中でグループゲームを楽しみ、和気あいあいのうちにあっという間に3時間余が過ぎ、最後に世界平和のためにみんなで祈りつつ 旧交を温め、再会を期して解散した。

財務の概要

令和2年度より施設型給付幼稚園に移行したことにより、財務状況は大きく変化した。定員25名に対する給付費は、令和元年度までの府・私学助成に比し、年間を通じての管理運営が安定した。経常資金としての借入の必要はなくなり、移行前に発した借入金も順調に返済することが出来、収支差額も令和4年度と同じく少額ではあってもプラスとなった。

また、ここ数年 資金の関係で出来なかった新規設備や教育備品の入替等も微量ながら出来、LED照明導入やプールの入替も実施することが出来た。

これからも冗費を避け、在園する子どもたちのために教職員が安定した状態で子どもたちの教育に当たれるよう配慮しつつ前に向かって進めるようにする。

その他

令和5年度は 新型コロナウイルス感染症のための緊急事態宣言こそなかったが、まだまだある種の緊張感を伴った一年であった。 が、職員一同 心を一つにして 成長過程の中にある異なる個性を持つ一人ひとりの子どもたちと向き合い、彼らの一日一日の成長を見守り、安全で

安心な時を刻めるよう、保護者と保育者が綿密に連絡を取り合い、大過なく無事過ごすことが出来たことを神に感謝しつつ、第5類になったとは言え一日も早いコロナ禍の終息を心から祈念するものである。